

静岡大学理学部地球科学科新設にあたって

著者	土 隆一
雑誌名	静岡地学
巻	29
ページ	12-12
発行年	1975-06-01
出版者	静岡県地学会
URL	http://doi.org/10.14945/00025724

静岡大学理学部地球科学科新設にあたって

土 隆 一*

静岡大学理学部に昭和50年4月から地球科学科(学生定員30名)が新設されることになった。これは現在1講座しかない地学教室にとっては、10年来の念願であったが、それが実を結び新たに4講座の学科として発足することになったもので、今まで色々な面で御声援頂いた卒業生諸君や県地学会の方々にもここで厚く御礼申しあげたい。新しい地球科学科は、毎年充実され4年後に完成の予定であるが、それとともに大学院設置も計画されており、そうなると県地学会に対しても、従来にも増して大きな寄与ができると期待している。

静岡大学の地球科学科の母体は従来の地学教室であるが、地球科学の領域における最近の画期的な研究成果を大いに取り入れ、新しい分野にも積極的に進出しようとの意図のもとに、名前も「地球科学教室」として出発することになった。予定されている講座名と内容は次の通りである。

1. 地 殻 進 化 学 : 地質構造とその発達、地層および生物の進化など、地殻の歴史的発展についての教育ならびに研究。
2. 海 洋 地 質 学 : 現在の堆積物や堆積現象、大陸棚や大陸棚斜面など陸上に密接に関連する沿岸海洋開発に関する基礎的な教育ならびに研究。
3. 地 殻 化 学 : 火山・温泉作用、岩石の変成作用、風化作用など地殻の化学的進化および造岩鉱物と地下資源についての教育ならびに研究。
4. 地 殻 物 理 学 : 地殻の変形、地殻変動、地震など地殻の物理的性質とそれに関連する地殻現象についての教育ならびに研究。

以上のように、新教室は地球科学の中でも特に地球の表層地殻に重点をおいた特色ある研究と教育を行うことを意図し、全国の地学教室の中でもユニークな存在たるべく努力するつもりである。今後共、私共地球科学教室に対し、以前にも増して御鞭撻下さるよう会員諸兄にお願いしたい。また、今後もあるが為な生徒諸君をどしどし当教室へ送って下さるよう、特に県下の教職につかれておられる会員諸兄にこの機会にお願いしておきたい。

* 静岡大学理学部地球科学教室